

事務事業名	乳幼児相談(3か月・6か月)事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	母子保健法
政策名	総合計画 0:6	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課
施策名	1:6	安心して生み育てることのできる子育て支援	課長名	江口 久子	担当者名
基本事業名	3:3:3:1	家庭における子育て支援の推進	予算科目	会計 1:4	款 1:6
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 次世代				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入		
		↳ (開始年度 平成9 年度 ~)		↳ (年度 ~ 年度)	

事業概要	全体計画 (単位:千円)
乳児期の親の情報交換や不安解消の場として実施。月齢は見直しにより変化してきており、現在は不安の多い3か月(予防接種の説明など)と6か月時(離乳食の試食等)に実施。周知は広報すまいるやあいあいカレンダーで周知。会場は保健福祉センターで原則火曜日の午前中に対象月を決めて実施。スタッフは保健師、栄養士、歯科衛生士(6か月) (*15年度は、赤ちゃん教室(3か月)と7か月相談として実施。)	特定財源
	一般財源
	その他
	事業費計(A)
	正規職員従事人数
人件費	
	人件費計(B)
	トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部(DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 火曜日午前対象月齢を決めて実施	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
17年度計画 16年度と同様	名称 単位
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 3か月・6か月を持つ親	ア 相談開催日数 日
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 子育てについての知識を得、子育ての不安や悩みが相談できる	イ ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 育児が楽しいと感じる方の増加。虐待される子どもの減少	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 3か月・6か月児の親(7か月) 人
	イ ウ
	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 乳幼児相談の参加率 %
	イ ウ
	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 育児が楽しいと感じる方の割合(18か月) %
	イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	
投入量	事業費	千円	63	63	60	107			
	特定財源	千円							
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	63	63	60	107	0	0	0
	人件費	人	2	2	2	2			
正規職員従事人数	年間			0.0377					
人件費計(B)	千円	0	0	348	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	63	63	408	107	0	0	0	
活動指標	ア 日	24	24	24	24	24	24		
	イ ウ								
対象指標	ア 人		415	384					
	イ ウ								
成果指標	ア %		68.4	89.8					
	イ ウ								
上位成果指標	ア %	不明	不明	79.6					
	イ ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 従来実施していた乳幼児検診の月齢を見直した時に、母親の不安や悩みを解消する場として実施することとなった。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 核家族化などにより、母親の育児力が低下してきており、よりきめ細かい指導が求められるようになってきている。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 参加者からは相談・交流の機会としてよろこばれている	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	安心して子育てしていただくためにも大きな役割を果たしている。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	他に変わる相談機関がない
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	今までも何回か月齢について見直しをしてきている
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	今までも何回か月齢について見直しをしてきている
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	母親の育児不安が増大する。虐待予防の面からも必要
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	他に変わる相談機関がない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	安心して子育てしていただくために大きな役割を果たしている。
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	母親の育児不安が増大する。虐待予防の面からも必要
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	核家族化により、育児の知識のない方が増えてきており、必要な方にはじっくり相談する時間が必要。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	現在受益者負担はないが、将来をになう子どもたちを健全に育てるためにも無料が妥当と考える。

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
核家族化がすすみ、育児不安を持つ母親や育児力の低下した母親が増加してきている為、今後も継続して行なっていく必要がある。	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
低下		×	×																				

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？